



市民ネットワーク北海道 議会レポート 北広島

発行/市民ネットワーク北海道 〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4F
TEL011-219-0112 FAX011-219-0113 ●ホームページhttps://snet21.jp/



北広島市議会議員
鶴谷さとみ



北広島市議会議員
佐々木ゆりか

新型コロナウイルス感染防止対策の継続と生活支援の充実を

新型コロナウイルス感染防止の緊急事態宣言による自粛生活も3カ月が過ぎました。企業・事業主への給付金や支援金、個人への特別定額給付金の申請・支給がやっと始まり、市民生活を支える様々なサービスや活動の休止、施設の利用自粛が続き、子育てや介護、障がい者等の支援を必要とする方々の健康や生活への影響が出てきています。マスクや消毒薬等の確保、引き続き感染予防の啓発が必要です。

長期の休校で、子どもや保護者の不安やストレスは膨らんでいます。学校と家庭だけの問題にせず、ていねいに子どもの声を聞き取り、支援する取り組みをすすめていくべきです。また、パンデミック（感染症の世界的流行）に乗じて、市民の監視・管理につながるマイナンバーカードの活用拡大や、「緊急事態条項」を創設する改憲議論がすすむことも問題です。

感染を予防し、安心して暮らすことができる環境を整備するとともに、格差社会が広がらない「しくみ」を一緒につくっていきましょう。



5月 北広島市議会

第1回臨時会

新型コロナウイルス関連対策の給付等の議案について審議・議決しました。

- 新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する事業者への休業協力支援、特別定額給付、生活困窮者への住居確保給付、子育て世代への臨時特別給付等に要する経費を含む60億2,600万円が追加提案され一般会計補正予算を可決。

- 国民健康保険事業特別会計では、新型コロナウイルス感染症等により労務に服することができない方への傷病手当金経費の追加の補正予算を可決。

2月 北広島市議会代表質問 鶴谷さとみ

市民とともにすすめるまちづくりに向けて、2020年度市政執行方針に対し、福祉、環境、市民参加、創業支援、図書館事業について質問しました。予算審査特別委員会では、ポールパーク関連の経費計上に伴い過去最大規模となる一般会計等の各会計予算が審査され、3月19日の本会議において全議員の賛成で可決しました。

予防接種の副反応などの情報提供について

Q 乳幼児が接種する予防接種の種類が増えたことで、過密な接種スケジュールとなり、副反応のリスクを心配する保護者の声が寄せられている。本市は過去に子宮頸がんワクチン接種後の副反応被害が2件報告されており、啓発だけでなく、必要な情報提供や相談に対応することが望ましいが見解は。

A 予防接種法に基づく結核、風しんなど12種類の疾病については、集団予防の観点から誰もが受けるべきとして勧奨している。ただし、本人や保護者が副反応のリスクをよく理解したうえで接種を判断するもので、市ホームページ等で必要な情報提供を行っている。

地域包括ケアシステムの構築について

Q 第1層生活支援コーディネーターの配置で期待される効果は。

A 市全体を統括する第1層生活支援コーディネーターは、多様な関係機関と連携して、地域活動の充実と高齢者の生活支援体制の整備を図る目的で配置される。地域ニーズの把握と課題分析、社会資源の創出や担い手の養成など、地域づくりの推進が期待される。

子どもの貧困対策について

Q 子どもの生活実態調査の結果を踏まえ、子どもに関わる市民団体等と課題を共有し、計画策定へ反映させては。A 追加で支援者のヒアリングも実施する。

北広島市駅西口周辺エリア活性化事業について

Q 駅西口周辺の活性化は市民の大きな関心事である。市民の意見が反映されるよう、市民参加の機会をしっかりと確保しながら進めていくべきでは。A 適宜、説明会等を開催する。

安全で安心なまちづくりについて

Q 第3次北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画のパブリックコメントに寄せられた多くの意見は今後どのように検討し反映されるのか。A 第3次推進計画で取り組む各種事業において、具体的な検討を行う。



12月 北広島市議会一般質問

鶴谷さとみ

▼バリアフリー化の促進について 障がいを持つ全ての方から、バリアフリーに関する意見や要望を定期的に収集し、道路や施設の整備に反映することを求めた。

▼ひきこもり支援について 幅広い年代のひきこもりの方が潜在している可能性がある。地域とつながり社会参加できるように、実態に基づいた相談支援体制を構築するため、実態調査の実施を求めた。

▼産後ケア事業について 北海道助産師会が委託先となっているが、市内の産後ケア施設を含め複数の委託先を検討することや、産婦が子どもを連れて出向く負担を考慮し、訪問型メニューを増やすことを提案。

佐々木ゆりか

▼防災食育センターに整備する食器について 現在、給食試食会で行っているアンケートで保護者の声を集めることを提案。

▼介護保険事業について 介護給付費抑制が加速する中、介護を必要とする方やその家族の生活を支える視点から、介護職離れへの見解や、介護予防日常生活支援総合事業（2017年度から）の検証を求めた。

▼「やさしい日本語」について 外国人住民にも分かりやすい情報提供を、暮らしに密着したところから始めることを提案。

2020年第2回定例会

会期：6月5日～26日

一般質問

6月16日(火) 10:00～

佐々木ゆりか・鶴谷さとみ

自宅で議会傍聴しませんか
北広島市議会はインターネット
映像配信を行っています。

北広島市議会中継 検索